

カットサロン

ともき

タイムズ

No. | |

あなたは信じますか？

僕は信じてませんでした…



皆様方、本年も宜しくお願いします。それでは新年第一号早速いってみましょう

さあ、あなたならシャンプーをすると顔がキュッと引き締まり小顔になるなんて信じますか？

そんなわけ無いですよねえ。ところが・・・

ある日、取引先のメーカーから

『新商品を発売しますので、ともきさん発売前のモニター店になっていただけませんか？』と、

僕『そう言うことならこちらこそ喜んで取り組ませてもらいますよ！ところでその商品はなに？』

『こちらのシャンプーです。』

僕『ふ～ん。で、どんな内容なの？』

『はい！こちらでシャンプーしてもらえば、顔がキュッと引き締まります』

僕『うそやん！！』

そんなやり取りの中、とりあえず体感しないとわからないのでシャンプーしてもらいました。

シャンプー終わって鏡を見るとあれ？なんかあごラインがスッキリしてるし、目がぱちくりと

大きくなった感じが…お肌もツヤツヤしているような…こっこれは凄い！！

ということで、新商品の導入ですが・・・

ちょっとトレーニングが必要です。只今、猛特訓中ですのでもうしばらくお待ち下さい

それでは詳しい内容は次回につ・づ・く

来月発行の「ともきタイムズNo.12」をお楽しみに（2月中旬以降発行予定です）



Cut salon

ともき

〒811-1355 福岡市南区松原7-22-6

TEL 092-551-1374

営業時間 AM8:00～PM8:00 迄ゆっくりご利用いただけます
店休日 毎週月曜 第3月曜・火曜連休

店内発行 毎日 **ありがとうNEWS** より抜粋

感動の作文をあなたに・・・

涙が止まりませんでした・・・

「いつもありがとう作文コンクール」の最優秀賞作品です。
ご存じの方もいらっしゃるかもしれませんが、感動したので、ここに載せました。それではどうぞ・・・

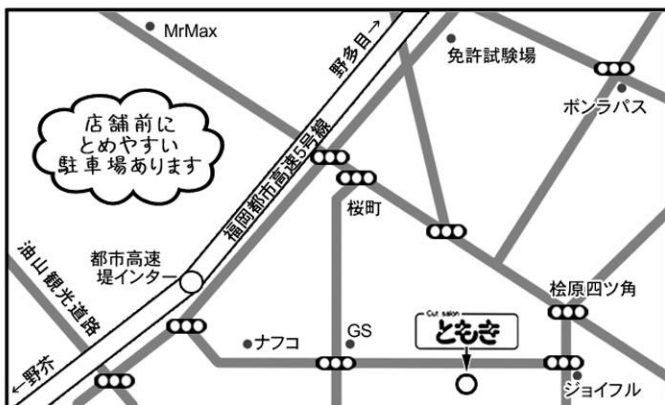


広島県の小学一年生の作文

「ぼくとお父さんのおべんとうばこ」

お父さんが病気で亡くなってから三年、僕は小学一年生になりました。
お父さんに報告があります。きっと見てくれていると思うけど、僕はお父さんのお弁当箱を借りました。
僕は、昨日のことを思いだすたびに胸がドキドキします。
僕のお弁当箱と箸が当たって、素敵な音が聞こえました。昨日のお弁当は、特別でした。
まだ十時だというのに、お弁当のことばかり考えてしまいました。なぜ昨日のお弁当が特別かというと、それはお父さんのお弁当箱を始めて使ったからです。
お父さんがいなくなって、僕はとても寂しくて、悲しかったです。
お父さんのお仕事は、てんぷら屋さんでした。お父さんの揚げたてんぷらは世界一おいしかったです。
僕が食べに行くと、いつもこっそり、僕だけに僕の大好きなエビのてんぷらをたくさん揚げてくれました。
そんな時、僕はなんだか僕だけが特別な気がして、とても嬉しかったです。あれからたくさん食べて、空手も頑張っているのに、今まで使っていたお弁当箱では足りなくなってきました。
「大きいお弁当にしてほしい。」と僕がいうと、お母さんが戸棚の奥から、お父さんがいつも仕事の時に持っていったお弁当箱を出してくれました。
「ちょっとゆうくんには大きすぎるけど、食べられるかな。」といました。
でも、僕はお父さんのお弁当箱を使わせてもらうことになったのです。
そして、朝から待ちに待ったお弁当の時間。僕は全部食べることができました。
食べたらなんだかお父さんみたいに、強くて優しい人になれた気がして、お父さんに会いたくなりました。
今思い出してもドキドキする位、嬉しくておいしい特別なお弁当でした。
もし、神様にお願いができるなら、もう一度お父さんと、お母さんと僕と妹とみんなでご飯を暮らしたいです。
でもお父さんは、いつも空の上から僕たちを見守ってくれています。
お父さんがいなくて、寂しいけれど、僕が家族の中で一人の男の子だから、お父さんの代わりに、お母さんと妹を守っていきます。お父さんのお弁当箱でしっかりごはんを食べて、もっともっと強くて、優しい男の子になります。おとうさん、お弁当箱を貸してくれて、ありがとうございます。

※上記作文は読みやすいように漢字変換しておりますが、内容にはいっさい手を加えておりません



親子で営むアットホームサロン

Cut salon

ともき

〒811-1355 福岡市南区松原 7-22-6

TEL 092-551-1374

営業時間 AM8:00 ~ PM8:00 迄ゆっくりご利用いただけます
店休日 毎週月曜 第3月曜・火曜連休